

アルカリ度計 AN470B形



アルカリ度(総アルカリ度)とは水中のアルカリ分を炭酸カルシウムに換算した指標です。浄水処理においては凝集沈殿作用に影響を及ぼす指標であり、原水、着水井、沈殿池等のアルカリ度を測定し、濁質を除去するための凝集剤投入制御などに利用されます。また浄水の給水管腐食防止のため適度なアルカリ度が必要のため、浄水場から需要家へ配水する給水管ラインの腐食防止の指標となるほか、ボイラ給水や工業用水の水質管理を行うためにも用いられます。

AN470B形は試薬を用いた電量法による中和滴定を行います。省試薬設計により試薬液(硫酸ナトリウム)の消費量を低減させており、試薬タンクは30Lと小型です。またpH電極を用いたクーロメトリー法(電量滴定法)を採用し、簡単な試薬調製で長期の連続測定が可能です。

なお、浄水処理中の原水、着水井、沈殿池の試料水には、多くのSS(浮遊物質量)を含む場合があります。このような試料を測定する場合はSS(浮遊物質量)除去のため砂ろ過装置(X-FS-3形)を組み合わせることをお勧めします。

仕様

測定対象	上水道および浄水中の(総)アルカリ度
測定方式	電量滴定法(中和滴定)
測定範囲	0~50/0~100 2レンジ 手動または遠隔切替
測定周期	連続、または間欠* (最短1時間周期) *間欠測定では、液の置換時間なども含めて1測定あたり約30分を要します。
測定単位	mg/L または ppm(炭酸カルシウム濃度として)
最小表示	0.1
表示方式	LCD(液晶) デジタル(バックライト付き)
直線性	±3%FS以内(校正液にて)
繰返し性	±2%FS 以内(校正液にて)
安定性	ゼロドリフト : ±3%FS/月 0~100mg/Lレンジ:イオン交換水にて スバンドリフト: ±3%FS/月以内 0~100mg/Lレンジ:校正液にて
応答時間	90%応答 8分以内(校正液入口より)
伝送信号出力	DC 4~20mA(絶縁型) 負荷抵抗 600Ω以下
接点信号出力	1) 出力項目 下記項目から6接点選択割付(3項目のOR可能) ①レンジ表示、②保守中、③濃度上限警報④濃度下限警報、 ⑤計器異常*1、⑥校正中*2 ⑦電源断、⑧洗浄中*3 *1:計器異常の内容 通信異常、ハード異常、設定値異常、試料水断、試薬断、 スパン校正異常、安定判別異常*2、試薬断、流量異常 *2;自動校正付きの場合 *3;洗浄付きの場合 2) 出力接点 接点数...6点(a接点5点、c接点1点) DC 30V 0.1A 抵抗負荷

接点信号入力

- 1) 入力項目 以下の項目から3接点に選択割り付け
- ①レンジ切り替え:閉接点受信でレンジ2(高レンジ)
 - ②校正開始*1:接点受信(100ms幅以上)で開始
 - ③洗浄開始*2:閉接点受信(100ms幅以上)で開始
 - ④測定切り替え:閉接点受信で連続測定
- *1:自動校正付きの場合、*2:洗浄付きの場合

2) 入力接点

接点数3点
無電圧接点入力:0N抵抗50Ω以内、
短絡電流最大10mA、開放電圧DC24V

外部出力ポートRS-485 1点(最大ケーブル長100m)

プロトコル:Modbus/RTU

アドレス :8×n(n=1~30)

連続の3アドレスを使用

端子台 :2組(並列接続用)

アナログ信号入力

DC4~20mA、入力数:1点

あらかじめ設定されたスケールに対して

DC4~20mAの入力を濃度換算し、外部出力

サポートを介し出力する

濃度換算:有効数字4桁、小数点位置任意固定

電源電圧

AC 100~240V±10% 50/60Hz

消費電力

約40VA

自動洗浄/校正付きは、約60VA(最大)

検出電極

ガラス電極...5041型

比較電極:4084型

電解電極:2066型(2本)

試料水条件

断水または停滞しないこと

温度:0~40℃(凍結しないこと)

圧力:0.02~0.3MPa

消費量:1~3L/min

(測定セル流入量:約4mL/min)

試薬液	硫酸ナトリウム溶液(約0.18mol/L) 流量:約0.5mL/min 消費量:1~3L/min 1時間間欠測定で約16L/月
構造	屋内設置型(屋外ではキュービクル収納要) 変換器:IP65、検出部(電気部):IP52
取付方法	自立架台組付け形
材質	変換器:アルミダイカスト 検出部:アルミプレート 架台部:アルミニウム
塗装色	メタリックシルバー
接液部材質	PVC、PFA、PP、アクリルなど
配管接続口	試料水入口:ソケット 呼び径16 排水口:ソケット 呼び径25 洗浄液入口:ソケット 呼び径16

配線口	φ6~12 ケーブル用グラウンド6個 外すと電線管接続用ねじG 1/2
周囲温度	-5~50℃ (凍結しないこと)
周囲湿度	85%RH以下(結露しないこと)
質量	自立架台組付け形は約35kg 壁掛け・ラック取付形は約20kg

ゼロ校正

イオン交換水または脱塩素水により校正

スパン校正方法

炭酸ナトリウム溶液により校正

オプション

自動洗浄ユニット

水道水または水道水+オゾンを定期的に測定流路へ導入し、検出部などを定期的に洗浄します。

内部タイマー、または外部スタート信号により開始します。

周期設定 :1~24h(初期設定 12h)

(0hの設定で外部スタート信号を受付け)

洗浄時間 :水洗浄2min、オゾン洗浄8min、固定

洗浄水の条件:水道水相当 消費量は約2L/回

圧力:0.2~0.7MPa、温度:2~30℃

自動スパン校正ユニット

校正液タンクから定期的にスパン校正液を測定セルへ導入し、自動的にスパン校正を行います。

内部タイマーまたは外部スタート信号によって開始します。自動スパン校正は、上記の自動洗浄ユニットと同時に付加します。

周期設定 :1~31day(初期設定10day)

(0hの設定で外部スタート信号を受付け)

校正時間 :約20min(固定)

待機時間 :0~30min(初期設定20min)

壁掛け・ラック取付

壁掛取付や水質計架台に容易に設置できるよう、壁掛け・ラック取付形をご用意できます。

AN470A形更新用互換架台(スペーサ)

本機種をAN470A形の更新に用いる場合の、互換性のある設置用互換架台(スペーサ)です。

材質:SUS304/T3、高さ30mmです。

X-FS-3 形砂ろ過装置

SS(浮遊物質質量)濃度の高い試料水の場合、砂ろ過装置の使用をご検討ください。

X-FS-3 形砂ろ過装置の詳細仕様は、X-FS-3 形砂ろ過装置仕様をご参照ください。

試薬について

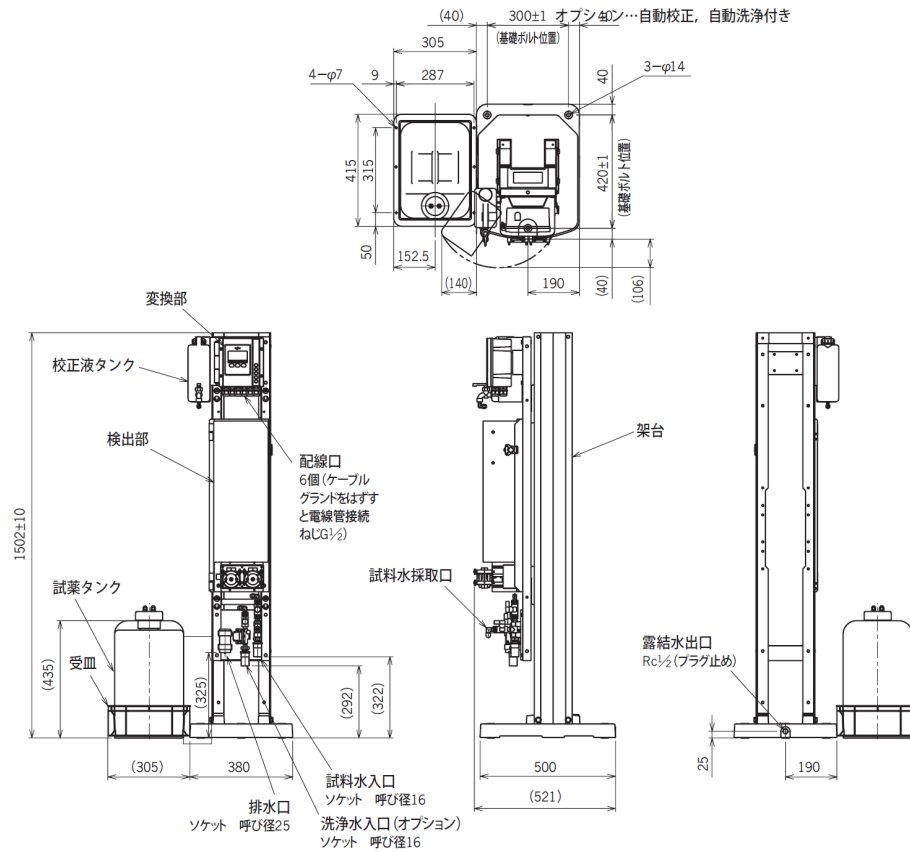
AN470B 形で使用する試薬について、試運転用の試薬セットは付属品に含まれています。

なお、通常運転に必要な試薬セットについては、補用品リストから必要数量をご検討いただき、ご発注ください。また、試薬は直接試薬メーカーから購入いただくことも可能です。不明の点は、弊社営業またはサービス部門にご相談ください。

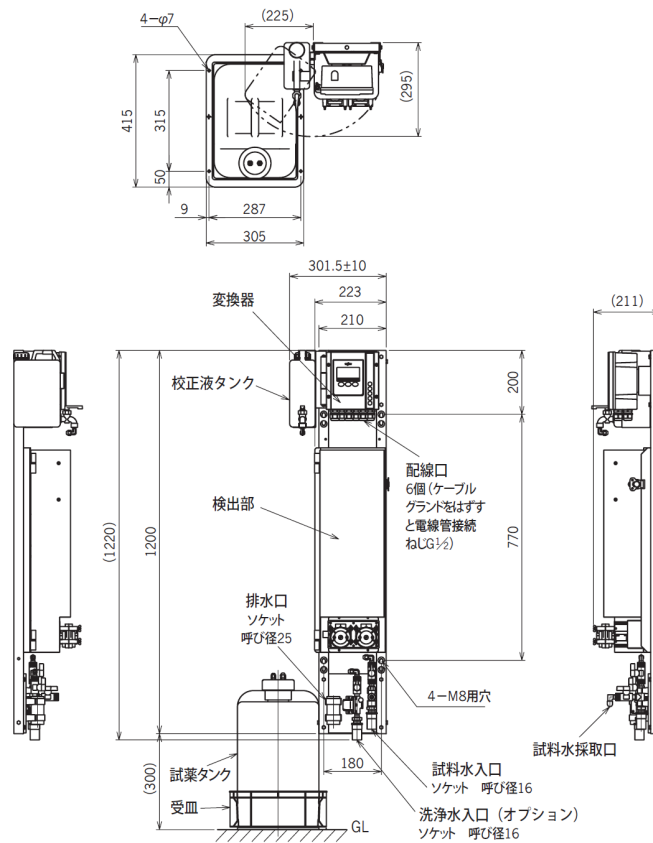
試薬名:一級無水硫酸ナトリウム 500g

寸法図

1) 自立架台組付形寸法図及びメンテナンススペース



2) 壁掛け・ラック取付形寸法図及びメンテナンススペース (オプション)



外部接続図

外部接続図と接続上の注意点

(1) 使用するケーブル

ケーブル敷設にあたっては、次の点に注意してください。

(a) ケーブルは次表の指定品か相当品を使用してください。

表1 配線と材料

配線箇所	線材	芯数	仕上がり外径	備考
電源ライン 端子「90、91、E1」100m以内	CVV 1.25 \square ~2 \square	3	ϕ 6~ ϕ 12	変換器に配線
測定値出力信号ライン 端子「70~73」	CVV-S 0.5 \square ~2 \square	2	ϕ 6~ ϕ 12	
保守中などの出力信号 端子「34~43」	CVV-S 0.5 \square ~2 \square	10~20	ϕ 8~ ϕ 12	
レンジ切り替えなどの入力信号 端子「50~55」	CVV-S 0.5 \square ~2 \square	10~20	ϕ 8~ ϕ 12	
デジタル信号(RS485) 端子「74~79」	CPEV-S	2	ϕ 6~ ϕ 12	ツイストペアケーブル(シールド付き)
検出部との接続 端子「60~62、92、93、E2」	専用ケーブルを使用			

(b) 変換器下面にあるアース端子をD種接地工事(接地抵抗値 100 Ω 以下)で接地してください。もし変換器付近で接地できないときは、電源ケーブルを3芯にして変換器内のアース端子「E」に接続したのち、分電盤側で接地してください。なお、動力用接地とは別にしてください。

(c) ケーブル末端には、次の圧着端子に相当するものを使用してください。

【推奨圧着端子】①2-MS3、②1.25-MS3、③0.5-3 (いずれも日本圧着端子(株)製)

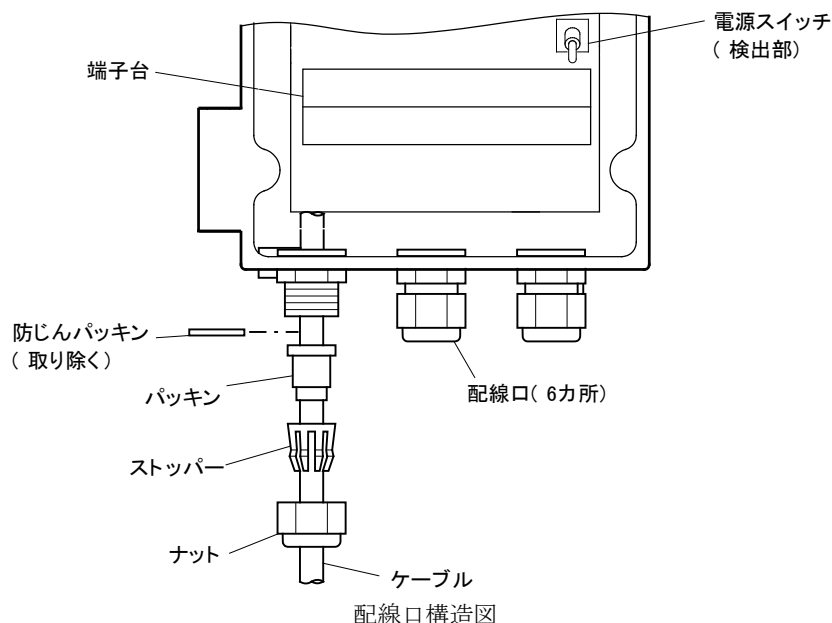
(d) 出力信号線は、電源線、ノイズ源から離してください。

(2) 配線口

各ケーブルは、変換器下面の配線口(ϕ 6~12用)を通して変換器内へ組み込んでください。下記の【重要】ポイントを必ず遵守ください。

【重要】

- 配線口に適合した外径のケーブルを使用してください。適合していないと、変換器内の気密が保てず変換器内の湿度が高くなって絶縁低下の原因になります。
- 気密保持のため、配線後はすべてのナットを締めてください。また、使用しなかった配線口の防じんパッキンは、取り除かないでください。



(3) 端子接続図

74	75	76	77	78	79
A	B	C	A	B	C
RS-485/1			RS-485/2		
他計器へ					

1	2	70	71	72	73
+	-	+	-	+	-
入力		出力1		出力2	
DC 4~20mA					

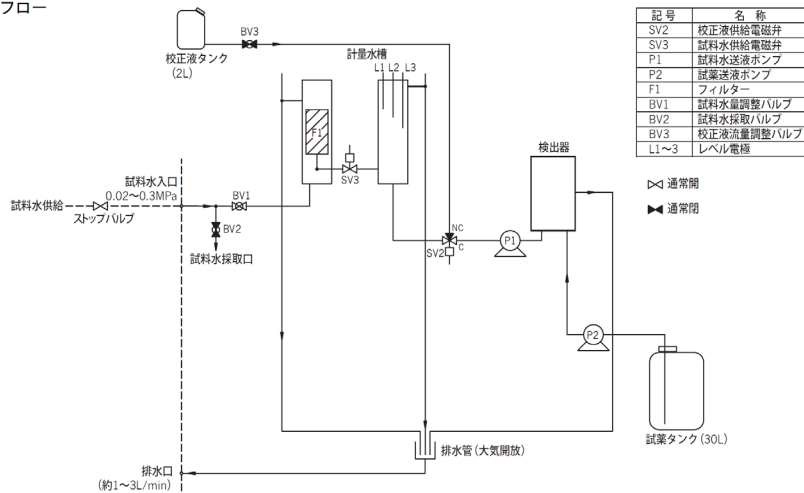
50	51	52	53	54	55	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	60	61	62	63	93	92	E2	E1	91	90
パルス	ステータス	パルス	パルス	NO	C	NC	-	a接点	a接点	a接点	a接点	a接点	a接点	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	内部配線	E	N	L	
自動校正開始信号	レンジ切替指令信号	自動洗浄開始信号	自動洗浄開始信号	電源断接点出力	電源断接点出力	電源断接点出力	電源断接点出力	計器異常接点出力	計器異常接点出力	保守中・校正中・洗浄中接点出力	保守中・校正中・洗浄中接点出力	保守中・校正中・洗浄中接点出力	保守中・校正中・洗浄中接点出力	濃度下限警報接点出力	濃度下限警報接点出力	濃度上限警報接点出力	濃度上限警報接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力	レンジ表示接点出力
100ms幅以上	開で低レンジ 閉で高レンジ	100ms幅以上	100ms幅以上															開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	開で低レンジ 閉で高レンジ	

D種接地
電源供給
AC 100~240V
50/60Hz

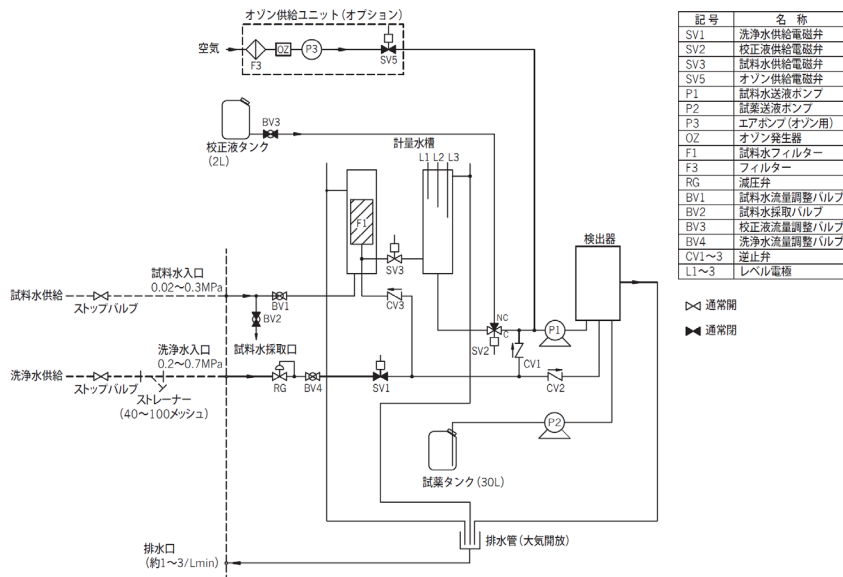
フローシート

フローシート

●標準フロー

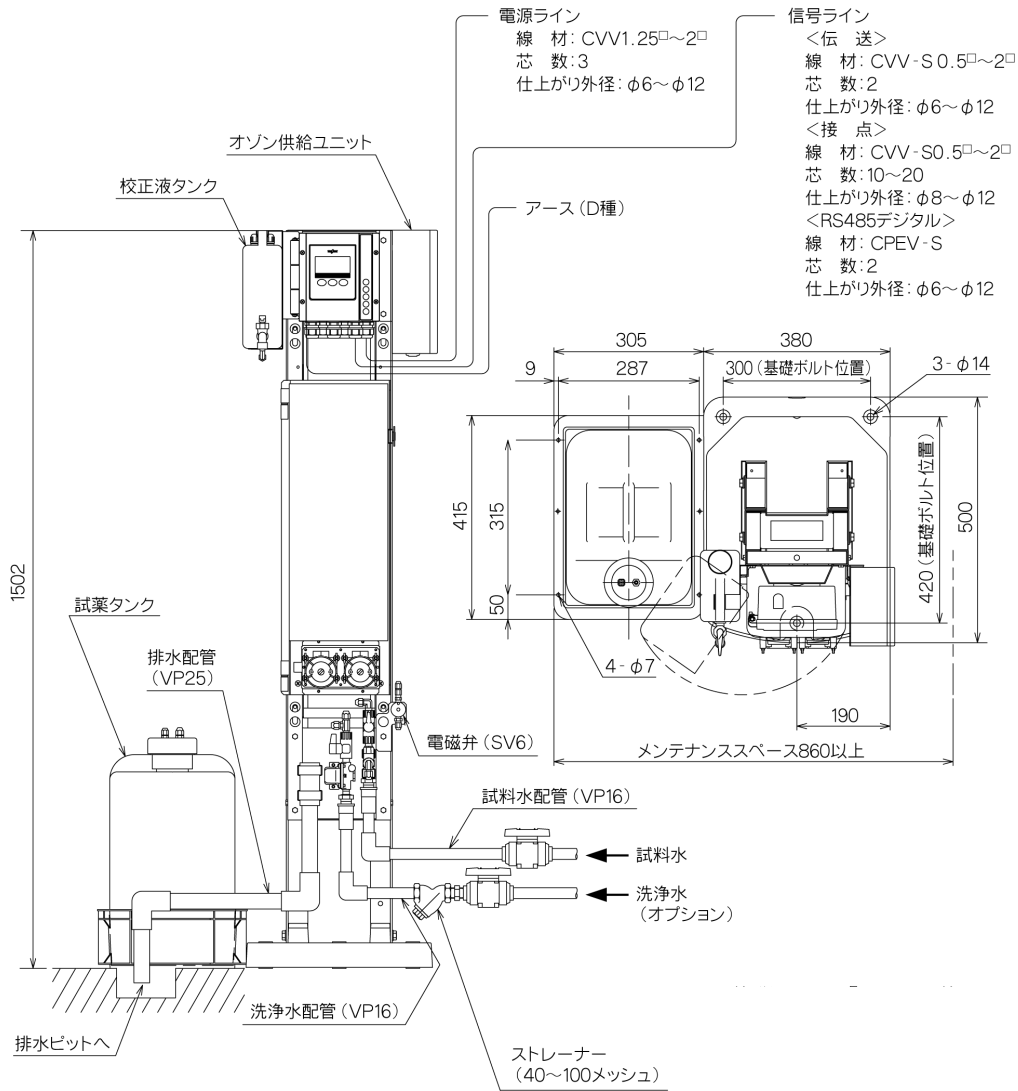


●自動洗浄・自動スパン校正付キフロー (オプション)



設置要領図

設置要領図



1. 計器の設置条件

下記の条件に適合する場所に設置してください。

- 雨・風・直射日光があたらない場所
- 試料水の温度・圧力などが、下記「試料水条件」に適合した水質を供給できる所
- 振動がない所
- 電氣的ノイズ源となる機器が周囲にない所
- メンテナンススペースが確保でき、作業が容易にできる所

2. 据付

標準仕様は自立架台取付形です。架台取付部に基礎ボルト穴3箇所をあけ、計器を水平に取付けてください。

計器質量: 約35kg(自立架台取付形)

オプションの壁掛け・ラック取付の場合は、製品の側面が据え付け面に対し垂直になるように取り付けてください。

計器質量: 約20kg(壁掛け・ラック取付形)

試薬タンクは付属のものを使用し、装置横に設置してください(装置本体から1m以内)。試薬タンク台はM6の基礎ボルトで据え付けてください。配管チューブ、配線は試薬タンク付属のものを装置本体に接続してください。

3. 試料水供給配管

- 図の様に、ストップバルブを設けてください。また装置の近くにユニオン等を入れて、装置から配管を外せる(切り離せる)ように施工してください。計器に必要な流量は約1~3L/minです。

- 配管材は硬質PVC (VP16) またはPVC製耐圧ホース (VP16相当径) 等、耐食性のよい材質を使用してください。

4. 排水配管

- 大気開放下降配管でピットなどに排水してください。
- 配管材は硬質PVC (VP25) またはPVC製軟質ホース (PVC25相当径) 等、耐食性の良い材質を使用してください。

5. 洗浄水配管 (オプション)

自動洗浄付きの場合は、洗浄水入口にストップバルブ・ストレーナー (40~100メッシュ) とともに配管してください。また装置の近くにユニオン等を入れて、装置から配管を外せる(切り離せる)ように施行してください。洗浄水は標準仕様の「洗浄水条件」に適合した水を供給してください。

6. 配線

- 各ケーブルは図中の規格を参考としてください。
- 計器の接地は変換器下面のアースねじ、または内部端子台のE端子からD種工事(接地抵抗100Ω以下)を施工してください。
- 信号ケーブルは動力ラインと隔離してください。
- コンジット配管(電線管)する場合はケーブルグランドをはずし、G 1/2ねじに接続してください。

付属品

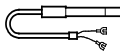

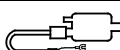

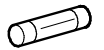




付属品及び補用品

次表は一般的な付属品および補用品です。これらは仕様によって異なり、また、お断りなしに変更することがあります。なお、取扱説明書は、受注仕様によって、製品とは別にお届けすることがあります。

付属品

項番	コードNo.	部品名	概略図	数量	備考
1	—	取扱説明書		1	
2	—	検査成績書		1	
3	104A292	タイムラグヒューズ 2A		2	変換器および検出部共通
4	7168800K	校正液タンクアセンブリー		1	
5	136C019	ノズル付洗浄瓶 500mL		1	
6	143G103	一級無水硫酸ナトリウム 500g		2	
7	466671K	フィルターアセンブリー		1	
8	125B184	チューピングキー		1	ポンプチューブ 交換用治具
9	7178920U	30L タンクユニット		1	試薬タンク

補用品

項番	コードNo.	部品名	概略図	数量			交換周期	備考
				消耗品	定期交換部品	予備品		
1	EL5041BF	ガラス電極 5041 型			1	1	1 年	フローセル部
2	4668810S	セラミックジャンクシ ョンアセンブリー (比較電極用)			1	1	1 年	比較電極液絡部
3	EL4084BF	比較電極 4084 型				1	3 年	フローセル部
4	EL2066CF	電解電極 2066 型			2	2	1 年	フローセル部
5	104A292	タイムラグヒューズ 2A				2		変換器および検出部共通
6	116D302	PFA チューブ φ2×φ3			1.5m		1 年	校正液ライン
7	116D306	PFA チューブ φ3×φ4			1m		1 年	洗浄水ライン
8	116D303	PFA チューブ φ4×φ6			2.5m		1 年	試料水および洗浄水ライン
9	116E022	ハイブレンチューブ φ7×φ11			2.5m		1 年	オーバーフローライン

補用品(続き)

項番	コードNo.	部品名	概略図	数量			交換周期	備考
				消耗品	定期交換部品	予備品		
10	116D253	ノーブレンチューブ08NR		0.75m	0.75m		6 カ月	試薬液ポンプチューブ
11	116D251	ノーブレンチューブ17NR		0.75m	0.75m		6 カ月	試料水ポンプチューブ
12	117B001	Z ユニオン用スリーブ φ3 PP			1		1 年	PFA チューブ(φ2×φ3)接続用
13	117B402	Z ユニオン用スリーブ φ4 PP			4		1 年	PFA チューブ(φ3×φ4)接続用
14	117K041	Z ユニオン用N スリーブ φ6 PP			6		1 年	PFA チューブ(φ4×φ6)接続用
15	143A172	銀塩化銀電極内部液 3.3M KCl 500mL		1				比較電極用内部液
16	143G103	1 級無水硫酸ナトリウム 500g		18				電解液用
17	466671K	フィルターアセンブリー			1		1 年	フローセル電解液用フィルタ
18	47107200	電解電極 止めパッキン			2		1 年	電解電極用
19	115A022	O リング P10 NBR			2		1 年	フィルターホルダー用
20	115A474	O リング S44 NBR			1		1 年	フィルターホルダー用
21	115A013	O リング P7 NBR			2		1 年	フローセルへマニホールド間
22	115A752	O リング S6 FPM			3		1 年	計量水槽フィルターへ計量水槽マニホールド間
23	115A517	O リング S5 FPM			1		1 年	計量水槽フィルター
24	115A444	O リング S34 FPM			1		1 年	計量水槽ふた
25	115K008	O リング 10×2 FKM			1		1 年	計量水槽ふた
26	107A793	DC ブラシレスモーター 13H055C021				1	3 年	フローセル攪拌モーター
27	116E901	ジョイントチューブ				1	3 年	フローセル攪拌用
28	71286600	かくはん棒				1	3 年	フローセル攪拌用
29	71286200	軸受け				1	3 年	フローセル攪拌用
30	7128030U	バリスタユニット			2		1 年	変換器および検出部共通
31	7154560K	電磁弁アセンブリー (2 方弁 NO)				1	3 年	SV3
32	7157100K	電磁弁アセンブリー (3 方弁)				1	3 年	SV2

補用品(続き)

項番	コードNo.	部品名	概略図	数量			交換周期	備考
				消耗品	定期交換部品	予備品		
33	125B182	ポンプヘッド 08H				1	3年	試薬液ポンプ用
34	125B800	ポンプヘッド 17H				1	3年	試料水ポンプ用
35	126H189	チェックバルブ #120CYV-3PSI				3	3年	CV1~CV3
36	115A838	OリングSS8 FPM				3	3年	CV1~CV3 シール用
37	7154550K	電磁弁アセンブリー(2方 弁 NC)				1	3年	SV1(水洗浄付きの場合)
38	7606680K	電磁弁アセンブリー(2方 弁 NC)				1	3年	SV6(水洗浄付きの場合)
39	7154550K	電磁弁アセンブリー(2方 弁 NC)				2	3年	SV1, 5(水+オゾン洗浄付きの 場合)
40	116D014	PTFE チューブφ6×φ8			2m		1年	オーバーフローライン
41	116L006	ポンプ用チューブセット			1		1年	(水+オゾン洗浄付きの場合)
42	53192800	フィルター			1		1年	(水+オゾン洗浄付きの場合)
43	116C006	シリコンチューブφ4× φ6			0.2m		1年	(水+オゾン洗浄付きの場合)

X-FS-3 形砂ろ過装置仕様

型名	X-FS-3
用途	水質分析計へ導入する試料水中のSS(浮遊物質)の除去
方式	2筒式連続ろ過(交互に自動逆転)
ろ過材	砂(粒径0.8および1.0mm)
ろ過採水量	1~6 L/min (試料水の濁質量により異なる)
試料水条件	温度:0~40℃(凍結しないこと) 圧力:0.02~0.2MPa 流量:12~16L/min
洗浄水条件(逆洗用)	水質:水道水相当 圧力:洗浄時0.05~0.5MPa 停止時0.7MPa以下 流量:12~16L/m
洗浄周期	約14min~154min 洗浄時間:1~9min(可変) 置換時間:5~9min(可変) 両筒ろ過時間1~59min(可変) 洗浄周期=(洗浄時間+置換時間+両筒ろ過時間)×2
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	約30VA (オプションのエアープンプ付加時約 80VA)

配線口	外形6~12mm用ケーブルグランド
配管口	試料水入口:Rc 1/2 水道水入口:Rc 1/2 試料水出口:Rc 1/2 排水口:Rc1 1/2
質量	約 60kg
主材質	操作部:ポリカーボネート 架台部:SPCC(鋼板)、SGP(鋼管)
塗装	メタリックシルバー焼き付け
構造	IP52相当(屋内防滴型) (屋外に設置する場合は防雨処置が必要)
接液部主材質	硬質塩化ビニール、耐食性チューブ、砲金、ステンレス

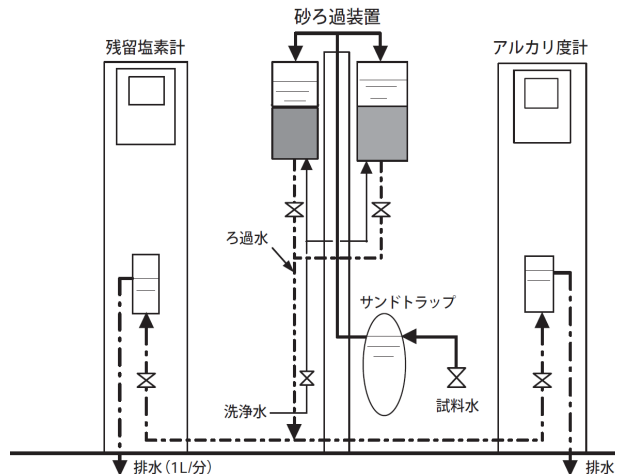
オプション エアープンプ付
試料水の汚れが高濁度の場合に、ろ砂の閉塞を防ぐためフィルター槽にエアープンプにより通気し、ろ砂を攪拌流動させます。このエアープンプユニットの構造は防じん・防水ではありません。

砂ろ過装置の構成例

水質計2台の前処理としての構成例

右図に、水質計2台の前処理としての構成例を示します。

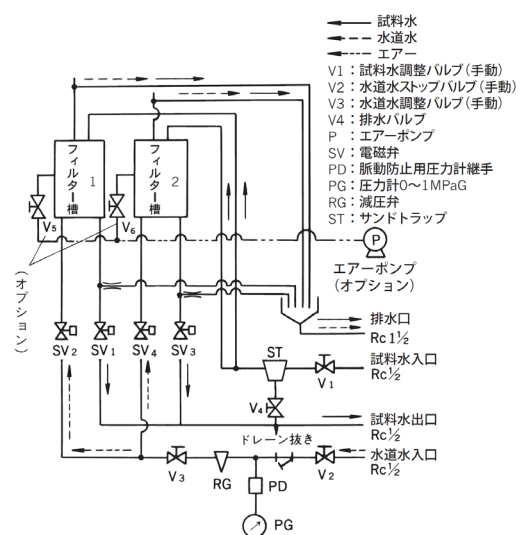
- 1) 水質計は砂ろ過装置の至近に設置し、ろ過水配管は最短で施工してください。
- 2) 砂ろ過装置から水質計への、ろ過水供給はヘッド差による自然流下ですので、砂ろ過装置の設置面(レベル)が水質計の設置面(レベル)より低くならないようにしてください。



砂ろ過装置のフローシート

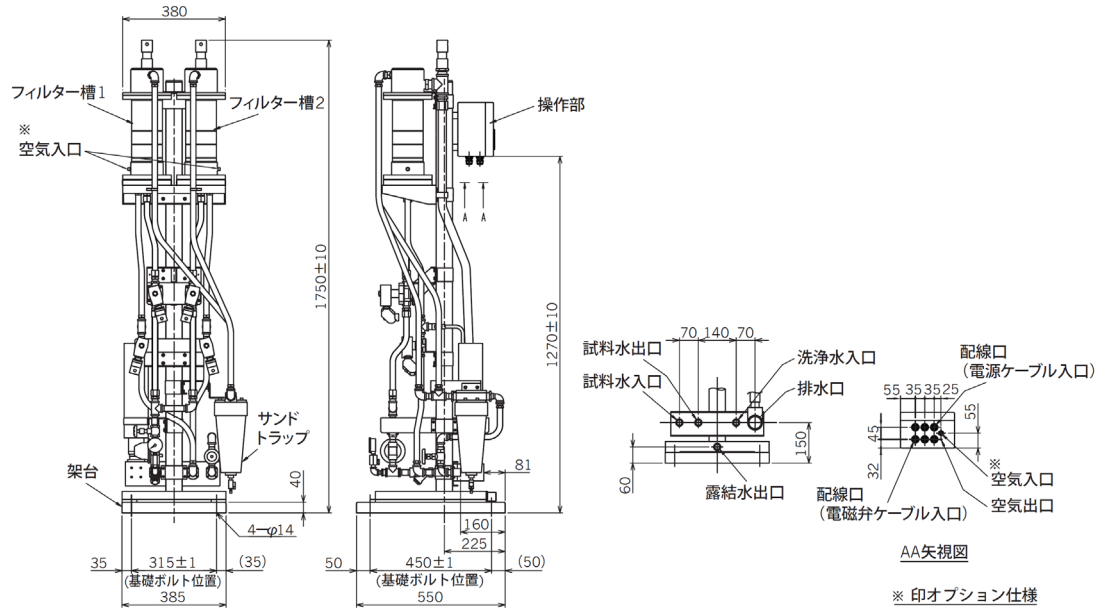
- 1) 試料水、洗浄水を供給し、電源スイッチを「ON」にすると、SV1・SV3が「開」となり、装置はろ過を開始します。
- 2) 両筒ろ過時間経過後、SV1「閉」SV2「開」となり、フィルター1はろ過を停止、逆洗を開始します。
- 3) 逆洗終了後、SV2「閉」となり、フィルター1は試料水で置換され、この時の試料水は、ろ過水に混入しないように排水されます。
- 4) 置換時間経過後、再びSV1「開」となり、フィルター1によるろ過が再開します。
- 5) 両筒ろ過時間経過後、今度はSV3「閉」、SV4「開」となり、フィルター2がろ過を停止、逆洗を開始します。
(以後の動作はフィルター1の場合と同じです)

このように、装置は2本のフィルターを用いて交互に洗浄を行うため、分析計への試料水(ろ過水)の供給は連続して得られます。



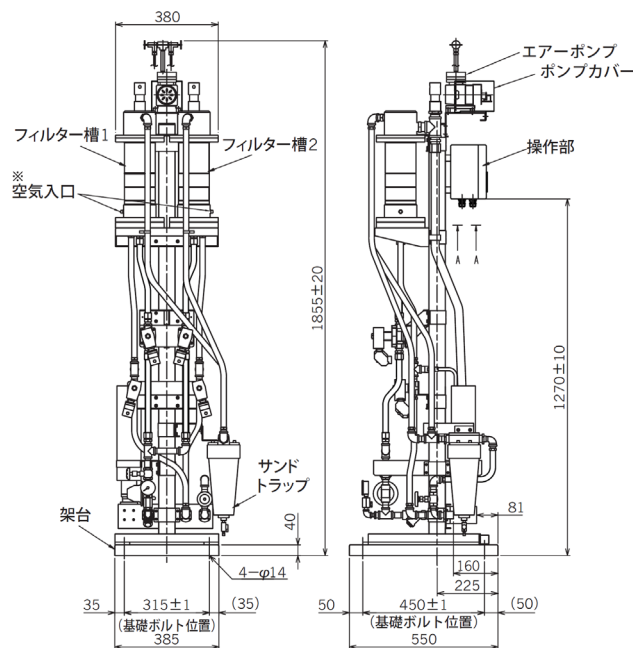
X-FS-3 形砂ろ過装置寸法図

1) 標準形寸法図とメンテナンススペース

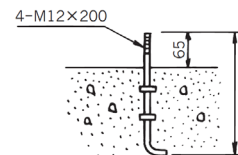
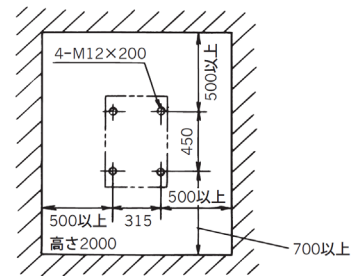


2) エアーポンプ付形寸法図とメンテナンススペース

● エアーポンプ付き



● メンテナンススペース



コード表

AN470B 形アルカリ度計コード表

形式	基本コード		オプション:詳細は表2をご参照ください				内容
	1	2	4	5	6	7	
	測定範囲	測定単位	自動洗浄 自動校正	壁掛け ラック形	既設 互換架台	X-FS-3 形 砂ろ過装置	
AN470B	A2						アルカリ度計
		A					2レンジ手動/遠隔切替:0~50/100
		B					標準単位:mg/L
			0				標準単位:ppm
			S1				なし
			S2				自動[水道水]洗浄付
			S3				自動[水道水+オゾン]洗浄付
			S4				自動[水道水]洗浄+自動[ゼロ/スパン]校正付
				0			自動[水道水+オゾン]洗浄+自動[ゼロ/スパン]校正付
				K			自立架台
					0		壁掛け・ラック取付
					G		なし
						0	AN470A 形更新用互換架台(スぺーサ)
						W1	なし
						W2	標準形
							エアープンプ付形

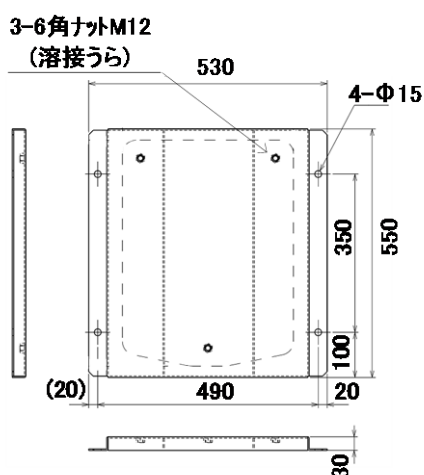
表2 オプション詳細内容

番号	項目	内容
4	自動洗浄・自動校正 *1	自動洗浄:水道水洗浄付 自動洗浄:水道水洗浄付+オゾン洗浄付 自動洗浄・自動校正*1:水道水洗浄付+ゼロ/スパン校正付 自動洗浄・自動校正*1:水道水洗浄付+オゾン洗浄+ゼロ/スパン校正付
5	壁掛け・ラック取付	壁掛け・ラック取付構造です。
6	AN470A 形更新用互換架台(スぺーサ) *3	AN470A形の更新時に必要な互換架台(スぺーサ)です。材質:SUS304/T3、高さは30mmです。
7	砂ろ過装置:X-FS-3 形 *2	原水系(原水、混和水)、沈殿池(沈殿水)には適用をお願いいたします。標準形に加え、エアープンプ付形が選択できます。

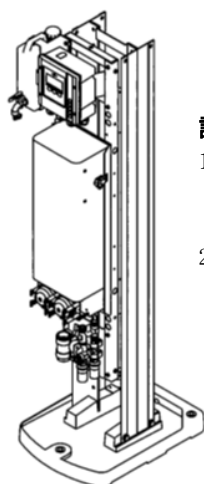
*1:自動ゼロ/スパン校正は、自動洗浄付きの場合のみ付加することができます。

*2:X-FS-3 形砂ろ過装置の詳細仕様は本CS 10~12 ページをご参照ください。

*3:AN400A シリーズ互換架台(スぺーサ)の寸法と取付方法は下図となります。

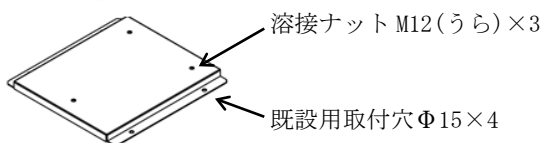


AN400A シリーズ互換架台(スぺーサ)寸法
材質:SUS304/T3



設置要領

1. AN400A シリーズ互換架台(スぺーサ)を、 $\Phi 15 \times 4$ の取付穴を用いて既設アンカーボルトに固定します。
2. AN400B シリーズ本体をこの AN400A シリーズ互換架台(スぺーサ)に載せ、六角ナット M12 \times 3(溶接うら)を用い M12 ボルトで固定します。



- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 改良のため外観及び仕様の一部を変更することがあります。